

項目	内容
名称	セイヨウヒイラギ、ヒイラギモチ [英]Holly、Christ's Thorn、Holm、Holme Chase、Holy Tree [学名]Ilex aquifolium L.、Ilex opaca、Ilex vomitoria
概要	セイヨウヒイラギは、中央ヨーロッパ、北アメリカ、東アジア原産のモチノキ科の常緑樹で、高さ5～10 m程度に生長する。主に葉が利尿作用などを期待して利用される。同じくヒイラギモチと呼ばれるクコツ (Ilex cornuta Lindl. Et Paxt.、日本では全草が「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料)」に該当) とは別種である。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料)」に該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・サポニン類 (101)、フラボノイド類、クロロゲン酸、トリテルペン類、プリンアルカロイド類 (101) などを含む。
分析法	-
有効性	
ヒトでの 循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。

評価	糖尿病・ 内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添2、別添3、一部改正について) (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ (34) 有用植物和・英・学名便覧 北海道大学図書刊行会 由田宏一 (35) 新分類 牧野日本植物図鑑 北隆館 (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ (101) PDR for Herbal Medicines Fourth Edition, Thomson.	